

題字：鳩山威一郎

機関紙「友愛」

発行所

(一財)日本友愛協会

〒112-0002

東京都文京区小石川

1-10-13 小石川文ビル2階

TEL:03-5684-3188

FAX:03-5684-3186

E-mail:yuai@yuaikyokai.com

http://yuaikyokai.com

発行人：川手正一郎

編集人：

隔月1回 10日発行

年会費

2,000円

写真：富士山
撮影：川手 正一郎

明けまして

おめでとうございます

一般財団法人 日本友愛協会



日本友愛協会の会員のみなさま、年の初めをどのような思いで迎えられましたでしょうか。

昨年は協会にとりまして大きなそして重い出来事がいくつも重なりました。名誉会長でありました母安子の永眠に当たりましては、協会のみなさまに大変にお世話になりましたが、精神的にも協会的にも少なからぬ影響を与えることでもありました。また、友愛青年同志会の発足六〇年を数えた年でもあり、鳩山会館で盛大に式典を催させて戴きました。当時の邦夫理事長の爆弾発言が炸裂したことを覚えておられる方も多いかと存じます。

一方では、六〇周年の記念事業として軽井沢の友愛山荘に立派な友愛ホールが完成しました。香港の高僧からのパオと併せて、若者たちの研修の場としての山荘の充実が図られました。年末には、友愛婦人会の大川幹事長が来られ、歴史ある婦人会をこの三月末をもって一旦は閉じることを決め、必要ならば新たな形で再スタートを切りたいとの報告を戴きました。

私はいかなる形にせよ、友

理事長

鳩山由紀夫

愛の灯は決して消してはならないと考えます。残念ながら、国政の場では友愛が語られることがなくなり、愛ではなく国権で国民を統治する方向へと急速に傾いています。これでは隣人たちとの諍いが強まるばかりです。

私は昨年海外に十五回赴きました。そのうちの半数は中国でした。その他、ベトナム、韓国、マレーシア、ネパール、ロシア、フランスにまいりました。そのいずれの機会にも、私は友愛を説き、東アジア共同体の必要性を訴えました。とくに中国は一触即発の状況でしたが、日本にもこのような友愛の考えを持った人間がいると、鎗を納めてくれまして。世界は友愛を欲している、私は今そう確信しています。

確かにマンネリズムは排除せねばなりませんし、協会のあり方もこのままで良いとは思っていません。しかし、強がりばかり横行するこの日本に消えかかった友愛の心を、鳩山一郎の情熱を受け継いだ私たちが、どんな方法であれ、大きな炎に今一度導き、世界中に知らしめる責任を負っているのではないかと思います。



副理事長

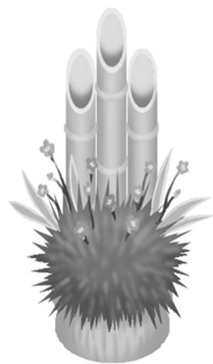
鳩山邦夫

友愛の同志の皆さま、明けましておめでとうございます。平成二十六年という年が、それぞれのご家庭やご家族にとつて、すばらしい年となりますよう、心からお祈りしております。

一般財団法人・日本友愛協会になつて、まだわずか三年弱ではありますが、今、友愛協会は、間違いなく岐路に立たされており、この一、二年以内に、将来の方向を決めていかねばなりません。それができなければ、組織としての友愛は野垂れ死にすることになるでしょう。

昨年の二月十一日、母・安子が九十年余の人生を閉じました。もう五年、もう十年、生きていてほしかったのですが、大往生ともいえる最期には文句をいえないでしょう。

母は、生前「鳩山会館は、どんなに赤字でも私が生きている間は、私の自由にします。友愛も私が生きている間は援助する」と語っていました。鳩山家に嫁に来て、苦勞も多く、夫と、子ども二人の選挙でも、つらい思いをした母ですから、私自



身、母に迷惑ばかりかけてきた息子として、母に注文つけることは全くできませんでした。

この十数年、友愛は完全に自立心と独立心を失い、完ぺきなほど母にオンブにダッコの形だったと思います。

友愛が一つの立派な運動体であるためには、広く会費を集め、財政的に自立、あるいは、自律して、足らざる部分がわずかにあるならば、友愛創業者の一族から援助を受けるといふ形です。母の援助の範囲内で予算と事業計画を作る形であったことは、友愛が若々しい運動体としての精神を放棄したことと同義なのです。

私の理事長としての二年間、何ら体質改善できなかったことについては大いに反省しています。

友愛が活発な運動体として復活する道を選べるかどうか、まさに正念場でしょう。その道を選択できないのなら、友愛精神だけを残し、組織としては幕をおろすべく考えます。

友愛時評

▼元日の一面トップ記事には各紙の方針や意気込みが端的に表れる。読売と毎日、中国軍の脅威と日本の対応のあり方を異なった角度から取り上げ、産経は従軍慰安婦問題に関する「河野談話」が「日韓合作」であるという糾弾を展開した。▼そんな中で朝日は「教育のグローバル化」をテーマにしていた。特に「済州島に英語都市」という見出しと共に韓国の英語教育を称賛するかのような部分に、ネット右翼は「嘲笑」を浴びせている。識者の中にもこの朝日の記事選択には首を傾げる向きもあるようだが、日本の未来にとって、教育と人材育成こそが鍵を握っていることを否定する人はいないだろう。▼筆者にとつても、この正月は「教育」に明け暮れた。といつても、大学での教員稼業ではなく愚息の中学受験である。一日二、三時間ほど二週間程度の短時間ではあったが、小学校での学習状況を詳しく聞くにつけ驚くことが多かった。例を挙げれば、漢字はドリルを渡して自習、理科の実験は実際に行わずビデオを見せてお終い、等である。少子化で受け持ちの児童・生徒数が減ったとはいえ、先生方は多様な業務に忙殺されているのかもしれない。▼そんな状況で、英語教育が小学三年生からと更に前倒しされようとしている。第一次安倍政権時の教育再生会議で頓挫した教育改革、特に愛国心に満ちて英語で堂々とわたり合う人材の育成への動きも本格的に展開しそうだ。▼だが、こうした試みの多くは荻谷剛彦氏が従来から指摘しているように「欲張り過ぎ」なのではないか。読み書き計算にすら必ずしも十分に手が回っていない公立小学校の状況を見つづ、実のある教育改革論議を望むばかりである。(ヒゲ)

第二十四回友愛ドイツ歌曲（リート）コンクール

友愛創立
60周年記念

本選会開催

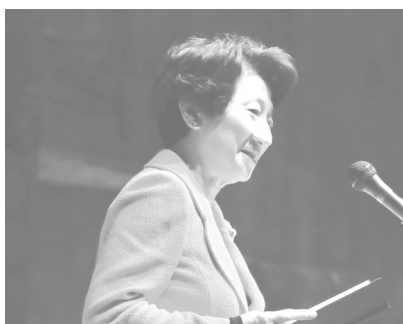
東京文化会館小ホールを会場に
広い会場に沢山の来場者

第二十二回学生の部奨励賞受賞者が一般の部で見事二位入賞を獲得

十一月二十六日（火）午後四時四十分より上野の東京文化会館小ホールに於いて、平成二十五年度文部科学大臣賞 第二十四回友愛ドイツ歌曲（リート）コンクール本選会が開催された。

今回の本選会は、日本友愛協会創立六〇周年記念として、初めて東京文化会館での開催となった。例年の会場である上野音楽堂に比べ、倍以上の収容人数のある大きな会場である。来場者の数が増えたが、それが杞憂に終わる結果を呈し、好評裡に終了した。

ここ数年の傾向として、男性の応募者が多くなっているが、本年度も木村善明さんが第一位、文部科学大臣賞の栄に輝いた。また、第二十二回友愛ドイツ歌曲コンクールで、学生の部奨励賞を受賞した松原みなみさんが今回は見事第二位・日本歌曲賞を受賞、本コンクールの成長として喜ばしい出来事であった。



聴衆者賞発表・表彰／井上和子評議員長 理事長挨拶を代読

四半世紀に及ぶ開催を続け、ドイツ歌曲に於ける唯一のコンクールとして高い評価を得ている友愛ドイツ歌曲コンクール本選会が開催された。今回は友愛創立六〇周年記念として開催され、会場も殿堂の一つに数えられている東京文化会館小ホールが選ばれた。

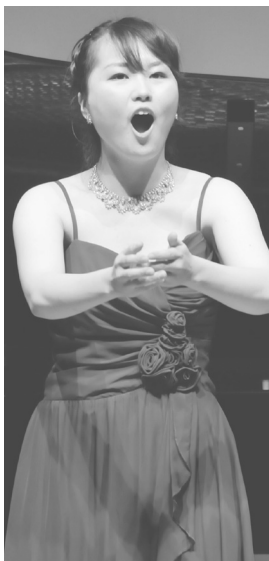
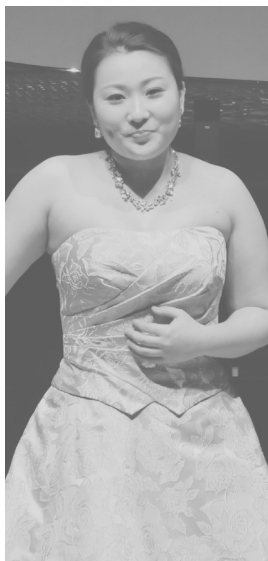
鳩山由紀夫理事長は、都合で出席できなかったが、メッセージを寄せられ、井上和子評議員長が代読した。また聴衆者賞の発表、表彰状の授与も井上和子評議員長が行った。

例年の会場である上野音楽堂者賞発表・表彰／井上和子評議員長 理事長挨拶を代読



出演者・審査員の先生方、関係各位揃って記念撮影

広い会場、憧れの舞台を済ませ、出演者はほっとした表情。第一次、第二次予選を経ての本選会では、審査のご苦労が多い。審査員の先生方もほっとした表情で記念撮影に臨まれた。R.シュトラウス協会からも田辺秀樹常務理事がご出席くださった

第一位・文部科学大臣賞・聴衆者賞
木村 善明さん
バスバリトン第二位・日本歌曲賞
松原 みなみさん
ソプラノ第三位
中島 桃子さん
ソプラノ学生の部
奨励賞賞
久保田 絵美さん
ソプラノ優秀共演者賞
井出 徳彦さん

聴衆者賞のアンコールで日本歌曲「オオカミの大きくじり」を熱演する木村善明さん。大きな拍手が



開場を待ちかねて多くのお客様が列を作って待つてくださった。広い会場が多くの方であふった



来場者の方が投票で選ぶ「聴衆者賞」もすっかり根付き、皆さんが投票券を手に入れた

音楽堂は、勝手も解り進行も慣れているが、今回は初めての会場、しかも例年より大きな会場である。時間通りの進行が心配されたが、東京文化会館関係者の方々のきめ細やかな対応に加え、毎年ボランティアで進行など、裏方の全てをお手伝いしてくださっている実行委員の多大な協力を得て、全てが円滑に進み、無事成功裡に終了することができた。

学生の部から演奏が開始され、十人の熱演が繰り広げられた。第二十二回に出演、学生の部で奨励賞を受賞した松原みなみさんが一般の部で出演、嬉しい成長ぶりをみせてくれた。来場者からは、大きな拍手が全ての出演者に贈られ、和やかな中にも熱気あふれる本選会となった。聴衆者賞の投票では、すっかり定着した入場券の半券と投票券の交換に、多くの方が列を作って参加してくださった。

日本R・シュトラウス協会賞は、今年度は該当者無

しとなった。また、審査員の先生方から日本歌曲の選曲を「課題曲方式」にしたかどうかと提案があり、今後の検討課題となった。

全ての出演が終わりを、島崎照代実行委員長による審査員紹介、講評発表の後、表彰式が行われ、出演者全員に表彰状が手渡された。その後全員で記念撮影、広い会場は、最後まで笑顔と歓声に包まれていた。

なお、第一位入賞者は、三月に姉妹団体ドイツ勤労青年連盟（OJAB）の協力で開催されるウィーンでのコンサートに出演する。

— 受賞者 —

第一位・文部科学大臣賞・聴衆者賞／木村善明さん
第二位・日本歌曲賞／松原みなみさん
第三位／中島桃子さん
学生の部奨励賞／久保田絵美さん
優秀共演者賞／井出徳彦さん
入選／影山麻莉子さん
堀越尊雅さん
杉原 藍さん
金持亜実さん
那知上亜美さん
藤原未佳子さん

*HPに詳細掲載

— 本選会審査員 —
（五十音順・敬称略）
小松英典（ドイツ連邦共和国認定終身教授）島崎照代（日本友愛協会参与・実行委員長）菅英三子（東京藝術大学准教授）高橋啓三（東京音楽大学教授）寺谷千枝子（東京藝術大学教授）三ツ石潤司（武蔵野音楽大学教授）本島阿佐子（国立音楽大学准教授）ヨズア・バーチュ（武蔵野音楽大学講師・ドイツ語発音法）

朝倉蒼生先生ご逝去



永年に亘り本コンクールの審査員を務め、発展と継続にご尽力くださった朝倉蒼生先生（東京藝術大学名誉教授）が昨年ご逝去されました。朝倉先生のご協力に深く感謝申し上げますとともに慎んでご冥福をお祈りいたします。

友愛 ほんだな

海賊と呼ばれた男

百田 尚樹 作
講談社 刊

魚になれた日 ―筋ジストロ
フィー青年のバークレイ留学記―

貝谷 嘉洋 著
講談社 刊



四六変形版(A5)・上製本
上巻三八二ページ
下巻三六六ページ
各千六〇〇円税別

海賊と呼ばれた男
百田尚樹 著
講談社 刊

やや旧聞に属するが、第十回本屋大賞受賞、作者本人が「どんな文学賞よりうれしい」と発言したことでも話題をさらった『海賊と呼ばれた男』である。

確かに、百田尚樹氏の作品は毎年といつて良い程「本屋大賞」のベストテンにランキングされている。念願叶つての受賞は、さぞかしと思われる。以後テレビへの出演も増えたので、顔と名前に顔られる方も多いだろう。

氏は、自身が海賊ではないかと思えるほど、八面六臂の活躍、特異な経歴を持つ作家である。

前身は放送作家、人気番

組を手掛けその世界でも名を成している。ある日作家に転身、デビュー作『永遠の0(ゼロ)』は、文庫で百万部を超えるという記録を樹立した。

映画化され、今年のNHK大河ドラマ『軍師・黒田官兵衛』で黒田官兵衛を演じている岡田准一が主人公を好演している。観客動員数も数週間一位を続けている作品となっている(現在公開中)。その他にも映画化された『ボックス』、時代小説『影法師』など多岐にわたりヒット作を発表し続けている。そしてすべてヒットではなく、大ヒットとなるのが、氏の凄さだ。

そんな百田氏が描いた男の世界が、この『海賊と呼ばれた男』である。

戦後の日本にあつて、信念と情熱で一代を築きあげた出光佐三とそれを取り巻く人間(男達)と、時代の流れが息もつかせぬ面白さで描かれており、途中本を閉じることができない。

七〇ページを超える大作

だが、物語の展開と登場人物(鳩山威一郎先生も登場)の魅力で、一気に読み進んでしまうこと請け合いた。まさに事実小説より奇なりとはこのことで、描かれていること全てが事実である。

著者は、ご本人が表現するところの「筋ジス者」(筋ジストロフィー患者)である。

実際お会いした折にも、お昼のカレーライスは介助者の手を借りないと召し上がれない状態であった。しかし、お話ししていた約三時間、お話しを返していても、(誤解を恐れず敢えて言うなら)障がいを持った方と

会っていたという感覚が全くない。

逆にそういう感覚が残るのはどんな場合かを考えてみると、どこかに「大変だろうな」といった思いを抱いていたといえる。

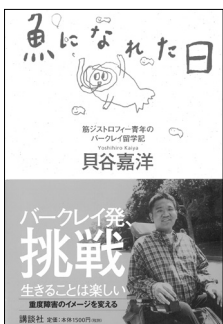
それは著者が本書の「おわりに」で引用している「障がいを持つ人々は、病気で悲劇的でもない。一つ彼らが必要ないものがある」とすれば、それは哀れみである」という、エドワード・V・ロバーツ氏の言葉を知らずにいた心の動きだったと思う。

昨秋、当協会の軽井沢友愛山荘に新築の「友愛ホール」がバリアフリーを実践している建物だと知った貝谷氏が、NPO法人日本バリアフリー協会理事長として見学に見えた。

電動の車いすで、介助者とともに、新幹線でいらした。友愛ホールのバリアフリー状況については、お誉めの言葉をいただいた。その折に頂戴したのが本書『魚になれた日』である。

十歳の時に筋ジストロフィーと診断された貝谷氏が、スキューバダイビングを体験した。

それまでの顛末記であると言ってしまうが、介助者が無んでしまいが、介助者が無



A5版 上製本
三〇二ページ
一五〇〇円税別

いとトイレもままならない状況で単身アメリカに渡り、多くの人と出会いスキーバーダイビングを体験し、さらにはジョイスティック車の運転免許まで取得した、その行動力の軌跡である。

同時に、障がいを持つ人がどの様に社会と関わっているのか、取り巻く社会がどの様になっているのかを知る貴重な教科書である。

「障害者差別禁止法」(通称「がやつと日の目をみた」マスコミでは報道されなかつた鳩山内閣の功績の一つである。法律が出来なくても、友愛の理念を持ち出すまでもなく、思いの中に差別はない。

しかし現実の社会環境は、障がいを持つ人が決して自由に活動できる状況にはない。何が出来るのかを考えると、何が求められていることなのかを知る必要がある。その情報さえ乏しい現在、貝谷氏の体験談から学ぶことは多い。

バークレイのように暮らせる街、デンマークのように法整備が整っている国、その存在を知るだけでも目から鱗の感があることと思う。是非読んでいただきたい一冊である。

.....

*著者貝谷氏が理事長として活動が続いているNPO法人日本バリアフリー協会は、障がいをもちコミュニケーションによるコンサートの開催を始め、ボランティアの育成など幅広い活動を続けている。詳しくはホームページを

<http://www.npojba.org>

軽井沢友愛山荘 バリアフリー化を推進

どなたにもご利用いただける施設を目指して

軽井沢友愛山荘では、昨年七月に新築された友愛ホールを始め、本館も含めバリアフリー化を推し進めています。

友愛ホールは、入り口はスロープで建設、床は全て完全にフラット仕様、バ



友愛ホールには軽量車椅子を常設



友愛ホール/バリアフリー仕様のトイレを設置



山荘本館入り口(左)と玄関上がり框(右)には、車椅子でも使用できる可動式スロープを用意した

アフリー仕様トイレの設置、館内ドアは全て引き戸、スイッチ類の下方設置等、バリアフリー仕様に仕上がっています。

本館は、一昨年お風呂をバリアフリー仕様に改築、入り口、玄関には可動式スロープを用意するなど、多くの方にご利用いただけるよう出来ることから順次取り入れています。また、館内の各部屋への出入りに、短いスロープも用意しています。お気軽にご利用ください。

*詳細はHPに掲載

時事川柳

服部迪夫 作

「時事川柳研究会」会長

――干支

馬の背に新島乗せる春の海
――予選会

箱根路に向けて立川駆け抜ける
――侍ジャパンとして――赤

バット・青バット
――球界の基礎を築いた赤と青

ドラマチック・お千代さん
――歌があり人生いろいろ節があり

――季節が移りゆく
――冷え込みが駆け足をする朝と夕

――ななつ星
――貴婦人を連想させる旅の贅

――じえじえじえ
――三陸に光をあてる官九郎

編集後記

◆京都の老舗旅館の玄関に「来者如帰」という額が掛けてあるそうです。そしてその旅館では、お客様に「いらつしやいませ」と言わず「お帰りなさいませ」と挨拶するそうです。

そう言えば、最近旅館やホテルで「お帰りなさいませ」という挨拶を聞くことが時々ありますが、お客様に対するこのような心遣いは、アットホームな気分にくつろいでいただきたいというお客様本位の「おもてなし」の真髄のように思います。

この「来者如帰」の芯は利他ですが、オリンピックのおもてなしの真意が、世界各国に日本の文化としてどのように伝わり理解されるのか、日本人のこれからの心掛け次第のように思います。

◆新年おめでとうございませす。今年の干支は牛ですが、前回の午年の記憶が希薄で、思い出が少ないので、毎年賀状のデザインを決める時、干支の図柄から考え始めるのでどんな賀状を作ったか思い出せばその一年を思い出すのですが、ここまで来て思い出しました。午、馬で発想できず、中国で乗ったラクダを使いました。あの年も忙しかつた、遮眼帯をした競走馬の如く走っていた。(ような気がする)では、今年はどう同じように頑張ります！でも十二年成長した走り方をしたいと思います。よろしくお願いします。(も)



謹賀新年



一般財団法人日本友愛協会

評議員 萩原 直三

〒154-0003 世田谷区野沢 2-33-5-1107

レジャー産業研究会グループ8

代表幹事 櫻井 淳一

〒104-0033 中央区新川1-17-22
Tel 03-5540-4733 Fax03-5540-4744

一般財団法人日本友愛協会

監事 奥住 壽

奥住会計事務所
〒191-0001 東京都日野市栄町5-14-2
TEL042-581-2585 FAX042-586-7196

一般財団法人日本友愛協会 評議員
鳩山友愛塾 塾長
一般財団法人 人間塾 評議員

井上 和子

〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

「吐き続ける川柳」

時事川柳研究会

会長 服部迪夫

135-0023 江東区平野 4-13-1

ブラッシュ カレラ
デンタルクリニック

歯科医師 佐藤 道子

〒104-0033 中央区新川1-17-22
Tel 03-5540-4733 Fax03-5540-4744

一般財団法人日本友愛協会

理事 奥田 吉郎

機能性セラミックの用途開発と磁器の芸術を追求する岩尾グループ

I W A O 十四代岩尾 對山 窯

代表取締役社長 岩尾 慶一

岩尾磁器工業株式会社 岩尾エンヂヤリング株式会社
佐賀県西松浦郡有田町外尾町内1436-2 佐賀県西松浦郡有田町大橋2丁目1番5号
TEL 0955-43-2111 FAX 0955-42-5205 TEL 0955-42-5841 FAX 0955-43-2661

ホームページアドレス <http://www.iwao.co.jp/>

衆議院議員

一般財団法人日本友愛協会

副理事長 鳩山 邦夫

〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

SHiGEMATSU

代表取締役 重松 公

株式会社 重松商事
〒107-0052 東京都港区赤坂2-12-21
ディアシテイ 赤坂西館5F
TEL:03-3585-6030 FAX:03-3588-1321

毎夕新聞印刷株式会社

代表取締役社長 川島 毅

〒113-0022 東京都文京区千駄木3-45-2
TEL03-3823-8511
FAX03-3822-0304

衆議院議員 岩屋 毅

国会事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館1209
TEL03-3508-7510 FAX03-3509-7610
別府事務所 〒874-0933 大分県別府市野口元町1-3
富士吉ビル2階
TEL0977-21-1781 FAX0977-21-1799
<http://www.t-iwaya.com>

一般財団法人日本友愛協会

理事長 鳩山 由紀夫

〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

遮熱・調湿・防臭できる塗料「ガイナ」

取扱店 有限会社 樹林

〒379-0222 群馬県安中市松井田町松井田 2-5
TEL 027-393-4812 FAX 027-393-4426

URL www.t-jurin.co.jp 群馬県知事許可(般-22)第21251号

株式会社 ニッセーデリカ

会長 川手 正一郎

ご宴会・ご婚礼
出張宴会
グリルブクシマ
カフェランランドーレ

<http://www.seiyoken.co.jp>
〒110-8715 東京都台東区上野公園4-58
JR上野駅公園口・京成上野駅…徒歩5分
TEL 03-3821-2181(代) FAX 03-3822-1330

一般財団法人日本友愛協会

評議員 福田 八州雄

〒175-0082 東京都板橋区高島平7-43-15

森林・山村の再生、振興のため
日本産原木シイタケを応援しています

一般財団法人 日本きのこセンター

理事長 常田 享詳

鳥取市富安1丁目84番地
TEL0857-22-6161(代) FAX0857-29-1292

MOK 株式会社 嶺岡 工機

代表取締役 川辺 辨

〒242-0022
神奈川県大和市柳橋5-7-5
TEL 046-267-7313(代) FAX 046-267-7314

いずみ会計事務所

税理士・内部監査士 浦田 泉

〒102-0084
東京都千代田区二番町1-2
番町ハイム737号室
TEL 03-5210-2511
FAX 03-5210-2513

URL www.izumi-kaikai.com
E-mail: info@izumi-kaikai.com

社団法人日本不動産協会会員
地域に貢献する
株式会社 穂高産業

代表取締役 渡邊 義隆

本社工場 岐阜県美濃加茂市下米田町小山160-2
電話 0574-25-2789(番代)
FAX 0574-25-7014(番)

一般財団法人日本友愛協会

参与 中川 治男

一般財団法人日本友愛協会

理事 木村 正治

民主党 衆議院議員 大畠 章宏

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-2-1-406

株式会社ホテル グランドパレス

取締役社長 大塚 尚夫

〒102-0072
東京都千代田区飯田橋1-1-1
TEL: 03-3264-1111 (代)
<http://www.grandpalace.co.jp>

けん玉の響きは 平和のひびき

一般社団法人 日本けん玉協会

〒101-0051
千代田区神保町一丁目29番地4号
絆ビル6F
TEL03-6273-7766 ・FAX03-6273-7760

e-mail kendama@fuga.ocn.ne.jp
URL <http://kendama.or.jp>

けん玉ペインティングコンテスト委員長 奥住 壽

ikondo group

代表取締役社長 近藤 純子

株式会社 近藤組
本社 〒448-8622 愛知県刈谷市一里山町伐払123番地
TEL (0566) 36-1811 FAX (0566) 36-1817
URL <http://www.kondo.co.jp/>
E-mail jkondo@kondo.co.jp

敦煌と日本の友好の会
鳩摩羅什三蔵法師顕彰会

大洞 龍明

岐阜県・光明寺

もんじゃ 太郎

矢吹 和重

中央区月島1-8-1-103
電話 03-3531-3946

月島もんじゃ振興会加盟店

株式会社 時代村

代表取締役社長 野口 義和

EDO WONDERLAND
日光江戸村

本社 〒321-2524 栃木県日光市柄倉470番地2
TEL: 0288-77-1780 FAX: 0288-77-1781
E-mail: y.noguchi@jidaimura.co.jp
URL <http://www.edowonderland.net>
ホームページ
携帯サイト URL <http://edomura.net>

上毛資源株式会社

取締役会長 佐伯 詔一

〒371-0857 群馬県前橋市高井町1-13-4
TEL027-251-7395 FAX027-251-7337
URL: <http://www.j-shigen.co.jp>

VIAx

代表取締役 小川 巧次

株式会社 ウィアックス

本社 東京都中野区弥生町2-8-15 〒164-8677
DM事業本部 TEL: 03(3299)6011 FAX: 03(3299)6005
7号ビルディング 東京都文京区本郷5-23-12 鳩山ビル8階 〒113-0033
事業本部 TEL: 03(3815)3788 FAX: 03(3815)3135
URL <http://www.viax.co.jp>